



草津市立志津小学校 学校だより

—学校教育目標—

人にやさしく、自分を高め、みんなのために役立とう
～夢や志を育む学校～

くすのき



令和3年(2021年)4月9日

No. 1

「子どもが生き生きとした学校をめざして」

温かな春の日差しが降り注ぎ、4月らしいやわらかな季節となりました。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

本日、学校には子どもたちのさわやかな笑顔、元気な声が戻ってきました。

今年度は、新1年生195名を含め、全校児童1007名、35学級編成で志津小学校の令和3年度がスタートしました。希望を胸に子どもたちは新たな目標を決め、がんばろうとしています。

本校においても、子どもたちが生き生きと学校生活が送れるように、教職員一同、「学校教育目標」に向かって教育活動に取り組んでまいります。保護者・地域の皆様、今年度も、温かなご支援・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしく願っています。

【草津市立志津小学校 学校教育目標】



「人にやさしく」

新しい出会いが始まる季節になりました。豊かに人とのつながりをつくっていくためには、あいさつをすることが大切です。特に、朝のあいさつはすがすがしい気持ちになります。学校と家庭、地域とが連携を図り、「あいさつ活動」に取り組んでいきたいと考えています。

また、友だちが困っていたら「どうしたの」と声をかけたり、友だちの良さや優しさを発見したら、「がんばってるね」「すごいね」と声をかけることが大切です。このように学校全体で、人にやさしくできる子どもを育てていきたいと考えています。



「自分を高め」

本校では特色ある教育活動の一つとして「けん玉活動」を取り入れています。難しい技に挑戦する子どもが増えてきており、練習している時の子どもの目は光り輝いています。少し高めの目標を立て新たなことに挑戦していくことは、自分自身を高めていくことにつながります。

また、達成できた時には大きな自信にもつながります。このことは何もけん玉だけに限りません。学習においても、運動においても同じことが言えます。今年度も、子ども一人ひとりが目標に向かって取り組む姿を教職員が一丸となって、応援していきたいと考えています。



「みんなのために役立とう」

学校は多くの友だちが学習したり、活動したりする場です。自分だけの考えで行動するのではなく、みんなの思いを考えながら行動することが大切になる場面が多々あります。清掃活動がんばったり、児童会や学級会で学校、学級がよりよくなることを話し合ったりするなど人の役に立つ経験を積むことで社会の一員としての自覚を育てていきたいと考えています。



草津市立志津小学校 校長 中村 真理子